



杉並区立 杉森中学校

学校だより 第339号

平成25年12月25日

平成25年度 第8号

「受け継がれる文化を大切に」

校長 大橋 亮介

平成25年が、間もなく終わろうとしている。今年は、富士山や日本の和食が世界遺産に登録され、オリンピック・パラリンピックの東京開催が決定するなど、明るいニュースがあった。しかし、異常気象による洪水、土砂崩れ、竜巻などで大きな被害を受け、残念ながら、尊い命を落とした方もいる。世界的にも寒波でエジプトに雪が122年ぶりに降るなど、3・11以来、自然の脅威を思い知らされる近年ではないだろうか。

さて、もうすぐやってくる年末年始は、ある意味特別な時間ではないだろうか。年末は、1年の垢を落とす大掃除、元日午前0時になると新しい年明けの喜びとともに、1年の安泰を願い初詣等に出かける。便利になった現代では、昔のように年末年始の季節感がなくなったように思える。なぜなら、ATMで24時間お金を引き出すことができる。食料品にしても、欲しい物がいつでも買えるコンビニエンスストア、食事ができるファミリーレストラン、ファーストフード店。生活に、何も困ることがないのである。

私が中学生の時は、年末になると荷物持ちとして母親に連れられ、築地に正月の食材を買い出しに行った。大みそかには、のし餅や松前漬の食材である昆布とするめ烏賊を切らされたものだった。そして大掃除を手伝い、

ふろ掃除を終えたところ、家族全員で年越しそばをすする。深夜0時、TVで除夜の鐘を聞くと、「新年、明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。」と言い、福茶を飲む。当時、年末年始は、ほとんどお店も休業で、3日からデパートが営業を始める時代であり、おせち料理とお雑煮を食べる3日間だった。

私が、社会人となり家庭を持った今でも、年越しそばと福茶、そして、大みそかの深夜0時に行う新年のあいさつは、家族4人＋ワンで行っている。そして、元旦に家族がそろっておせちを食べる。(元日だけになってしまったが)

日々忙しいけれど、家族や親しい人と大切な時間をつくる。それがお正月であり、伝統文化ではないだろうか。世界で活躍する国際人になるためには、日本(自国)文化だけでなく、家庭の文化を守り、自分たちの代から子どもたちの代へと引き継いでいくことも大切ではないだろうか。年賀状がメールやSNSに代わる時代だが、1年に1回だけ年賀状で連絡を取り合うのも文化ではないだろうか。

今年は、日本(自国)・家庭に受け継がれている文化を大切にし、正月は、家族や親しい人との大切な時を過ごし、新しい年のスタートを切り、全てに穏やかな平成26年になってほしいと願うばかりである。

～ 11・12月のアルバム ～



【杉森祭】11/30（土）部活の時間を使って準備を整え、当日は196名のお客様を迎えました。手作りゲームにダンス、演奏、アトラクション、そして家から持ち寄った景品。きっとおもてなしの心が通じた一日に。



【和紙キャンドルナイト】11/30（土）地域とつながる人の輪をイメージしたキャンドルが暖かく灯る中、41名のボランティアが準備・警備・片付けに当たりました。キャンドルの配置デザインは、美術部3年 **K・S 君** です。



【杉並区中学校対抗駅伝大会】



12/8（日）

緊張の一瞬の後、一斉にスタート。ゴール目指して襷を繋ぐ、男子も女子も、選手もサポート陣も、全力を尽くしました！！

【男子】 **団体の部：準優勝**
F・Y 君

：区間賞（第3区）

【女子】 **団体の部：第15位**

◎ J：COM東京（デジタル11c h／杉並エリア）
1／1（水）～11（土）

・9時～ ・12時～ ・20時～

◎区役所HP 動画コーナー

【問合せ】区広報課映像担当

3312-2111



【1年 総合発表会】 12/13(金)

実物投影機を駆使しての職業調べ発表は、どれも堂々としたものでした。

☆～表彰～☆ 「税についての作文」 杉並納税貯蓄組合連合会 **優秀賞**
<3年> **I・N** さん **M・M** さん **H・T** さん

【平成26年1月の予定】

8（水）始業式 8：25～

- 14（火）校内書き初め展（始）
- 16（木）移動教室（2年）事前健診
- 18（土）区書き初め展（区役所）（始）
- 19（日）ウインターコンサート
- 22（水）移動教室（2年）（始）
- 24（金）理科教室（1年）

- 24（金）区書き初め展（区役所）（終）
- 25（土）移動教室（2年）（終）
- 27（月）2年振替休業日
都立推薦入試
- 29（水）校内研究授業（1B）
- 31（金）校内書き初め展（終）
都立推薦合格発表